

バックの車にはねられ、自転車の女性死亡

交差点を通過・・・行き止まりのため、交差点までバック

交差点を左から来た自転車の女性死亡

◇バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう◇

2016年6月10日(金)22時34分

10日午後3時35分ごろ、埼玉県の交差点で、女性(70)の自転車がバックしてきたワゴン車にはねられ、全身を強く打ち死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、ワゴン車を運転していた会社員の男性容疑者(28)を現行犯逮捕した。現場は畑が広がる見通しのよい造成地で、信号機も一時停止もない交差点。ワゴン車は交差点を通過したが行き止まりだったため、交差点まで約10メートルをバック、交差点を左から来た自転車をはねた。

事故を起こしてから、後悔してどうする？

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは、『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

子供・高齢者は、動く赤信号！

守ろう！ 子供と高齢者！

交差点 右折時、右から来た・・・ミニバイクをはねる

ミニバイクで出勤の途中の女性が、頭を打ち死亡

◇交差点、右折時は・・・直進車はもちろん、右からの横断歩行者・自転車・ミニバイクにも注意しましょう◇

2016年6月10日(金)23時13分

10日午前7時ごろ、埼玉県の交差点で、パートの女性(41)のミニバイクがワゴン車と衝突、ミニバイクの女性は頭などを打ち、間もなく死亡した。警察は同日、自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、ワゴン車を運転していた、会社員の男性容疑者(42)を現行犯逮捕した。ワゴン車が交差点を右折した際、右側から来たミニバイクと衝突した。女性は出勤途中だった。

酒気帯び運転 信号待ち車に追突 容疑の男性逮捕

◇酒気帯び運転・・・大半が、信号待ち車に追突◇

◇信号待ちで、停車している場合は・・・後方からの車にも注意しましょう◇

2016年6月11日 00:31

警察は10日、酒気帯び運転の疑いで農業の男性(57)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日夜、栃木県の市道で酒気を帯びて軽乗用車を運転した疑い。信号待ちの乗用車に追突する事故を起こした。

仕事中のトラックにはねられ・・・横断中の女性死亡

信号機、横断歩道ない直線道路

◇車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中しましょう◇

2016年6月9日(木)22時12分

9日午前3時半ごろ、埼玉県の国道1で、徒歩で道路を横断していた無職の女性(69)が大型トラックにはねられ、搬送先の病院で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)容疑で、トラックの会社員の女性容疑者(47)を現行犯逮捕。現場は片側1車線の直線道路で、信号機や横断歩道はなかった。容疑者は「仕事で運転中に歩行者と衝突したことは間違いありません」と供述しているという。

信号の無い交差点 一時停止せず・・・交差点に進入 老夫婦が死亡

◇相手の車は、止まらないかも知れません 交差点は徐行しましょう◇

[2016/5/26 20:13]

26日午前11時すぎ、岩手県の信号の無い県道交差点で軽乗用車とワゴン車が出合い頭に衝突、軽乗用車が横転した。この事故で、軽乗用車を運転していた無職の男性81歳と、一緒に乗っていた妻79歳が、全身を強く打ち死亡した。ワゴン車を運転していた25歳の男性は、打撲程度の軽いケガをした。男性は「気が付いたら軽乗用車が横転していた」と話しているという。夫婦が乗っていた軽乗用車側に、一時停止の標識と停止線があることから、警察で一時停止せずに交差点に進入したものとみている。

バスが交差点を左折する際、左手前にあった信号柱に衝突

◇動かないものに衝突・・・それでもプロドライバー◇

2016年6月10日(金)0時13分

9日午後8時ごろ、栃木県の市道交差点で、少年サッカークラブのマイクロバスが信号柱に衝突し、乗っていた小中学生7人が病院に搬送された。いずれも軽傷という。バスを運転していた男性運転手(59)にけがはなかった。警察によると、当時バスには、サッカークラブに所属する小中学生12人が乗車。市内のグラウンドから帰る途中だった。交差点を左折する際、左手前にあった信号柱に衝突したとみられる。